

2019年の初演から1年。
好評を受け早くも
国内再演ツアー・金沢公演が実現。



原作
A・チャーホフ

構成・演出・美術・訳
鳴海康平

出演
木母千尋
小菅紘史

獅子見琵琶
諏訪七海

森下庸之
(TRASHMASTERS)

牧山祐大
(SPAC-静岡県舞台芸術センター)

「ワーニャ伯父さん」。
立ち止まってしまったとき
残された時間は長くはないと気づく。
遠くにかすむ
過ぎ去った時間を振り返りながら、
使い古した靴で、その男はまた歩きはじめる。
乾いた足下をながめながら。

ワーニャ伯父さん

1899年にモスクワ芸術座で初演されたチャーホフ四大戯曲のひとつ。大学教授夫妻が前妻の残した領地を訪れ、立ち去るまでの物語。人生の半分以上を姪ソーニャとともに領地を管理し、教授に奉仕してきたワーニャは、教授への失望とともに自分の人生の浪費に絶望する。そのワーニャを慰めるソーニャの言葉は、チャーホフ戯曲の中でもっとも美しい台詞として知られる。



©Dainanagekijo

第七劇場

1999年、演出家・鳴海康平を中心に設立。主に既存戯曲を上演し、言葉の物語のみに頼らず舞台美術や俳優の身体とともに多層的に作用する空間的なドラマが評価される。国内外のフェスティバルなどに招待され、これまで国内20都市、海外4ヶ国8都市(フランス・ドイツ・韓国・台湾)で作品を上演。代表・鳴海がポーラ美術振興財団在外研修員(フランス・2012年)として1年間滞仏後、2013年に日協協働作品『三人姉妹』を新国立劇場にて上演。2014年、東京から三重県津市美里町に拠点を移設し、倉庫を改装した新劇場 Théâtre de Bellevilleのレジデントカンパニーとなる。
<http://dainanagekijo.org>

2020年

9月5日[土] 14:00開演 / 18:00開演 6日[日] 14:00開演

※受付開始・開場は開演の40分前 ※各回終演後、トークセッションあり(予定)。※最新情報は特設サイトでご確認ください。

「ワーニャ伯父さん」特設サイト <https://dainana-onclevania.tumblr.com>

金沢21世紀美術館 シアター21

石川県金沢市広坂1-2-1

JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3番、6番乗り場よりバスにて約10分。「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ。兼六園口8〜10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分。

日時指定・全自由席 7月5日(日)10:00より発売開始

一般 2,800円(当日3,200円) 25歳以下 1,000円 高校生以下 500円

チケット取扱い(予約のみ)

● 第七劇場 WEB: <http://dainanagekijo.org> Mail: ticket@dainanagekijo.org
TEL070-1613-7711(平日10時~18時)

● (公財)金沢芸術創造財団 事業課 TEL076-223-9898(平日9時~17時)

※メールとお電話でのご予約の際は、「お名前、ご連絡先、ご希望日時、枚数」をお伝えください。

お問い合わせ:第七劇場 TEL 070-1613-7711(平日10時~18時)、(公財)金沢芸術創造財団(事業課) TEL 076-223-9898

ワーニャ伯父さん

Дядя Ваня

舞台監督:北方こだち

照明:島田雄峰(LST)

音響:平岡希樹(現場サイド)

衣装:川口知美(COSTUME80+)

フライヤーレイアウト:橋本デザイン室

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じての上演となります。
ご来場のみなさまには以下の点でご協力、ご了承をお願いいたします。

- ご来場の際のマスク着用をお願いいたします。●非接触型体温測定器で受付前に体温を測定させていただき、37.5℃以上の場合、ご入場をお断りする場合があります。●過去2週間以内に熱がある、咳が出るなどの体調不良の症状が出ていた、または症状がある場合、ご来場をお控えください。●過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方は、ご来場をお控えください。●念のため、ご来場のみなさまのお名前、連絡先をリスト化し、万が一、来場日以降に感染者が確認された場合は、行政機関からの要請があれば、このリストを保健所等に提供いたします。(なお、この記入表は合同会社第七劇場が厳重に管理し、原則として記入から1ヶ月後に廃棄いたします) ●受付や場内係員はマスクを着けてご対応、ご案内いたします。●客席間に距離を取り、通常よりも客席数を限定いたします。●開場前に場内などを消毒いたします。自由に使える消毒液などを設置いたします。

主催:合同会社 第七劇場 共催:(公財)金沢芸術創造財団 協力:SPAC-静岡県舞台芸術センター 助成:芸術文化振興基金 製作:合同会社 第七劇場
後援:北国新聞社 北陸放送 テレビ金沢 エフエム石川

